

雞 檻。 達

魏同賢
安平秋

主編

伍

凌濛初全集

鳳凰出版傳媒集團
鳳凰出版社

不簪纓。蕭條人吏散。烏雀下空庭。鄙夫心所向。晚節異平生。將從海嶽居。守靜解天刑。或可累安呂。茅茨君試營。

《詩經》

《選詩》

《陶靖節集》

《唐詩廣選》

《詩經》

《選詩》

《陶靖節集》

《唐詩廣選》

凌濛初全集

魏同賢
安平秋

主編

伍

鳳凰出版傳媒集團
鳳凰出版社

詩

經

胡
德
標
點

說明

《詩經》，署「竟陵鍾伯敬父批點」，凌氏自刻本。半葉八行，行十八字，有眉批、行間批。朱墨套印，刻印均精。首凌濛初序，次凌杜若梓行識語，次《詩經大序》，次正文。

凌濛初序云：「吾友鍾伯敬以《詩》起家，在長安邸中示余以所評本」；凌杜若識語云：「仲父初成，自燕中歸，示余以鍾伯敬先生所評點《詩經》本……因壽諸梨棗，以公之知《詩》者。」知刻印時間在凌氏由北京返烏程之後。按《凌氏宗譜·墓誌銘》：「遂入都就選。時朱文肅公方大拜，招詣同舟，訪以經濟之術。」凌氏與朱國禎同為烏程人。查《明史·朱國祚傳附國禎傳》，朱國禎於光啓三年癸亥正月拜禮部尚書兼東閣大學士，六月還朝，因此，凌氏與朱國禎同舟，當在本年正月至六月間。凌氏在北京方有機會見到鍾伯敬批評《詩經》，所以本書的刻印當在此之後的某年間。

鍾伯敬批評《詩經》，繼承了朱熹以意逆志的詩學傳說，全依《小序》，而「領會要歸，表章性情，摘發字句，標示指月，為言雖無多，而讀《詩》諸法，種種具備」從而進行刊印的。凌氏以為「伯敬發紫陽所未備，即不津津墨守，而亦無憂憂輸攻之意，讀此知伯敬善言《詩》，正其善忠紫陽可也。」即此可見其對鍾伯敬批評的推崇。

鍾伯敬批點詩經序

子與氏曰：「說《詩》者不以文害辭，不以辭害志，以意逆志，是爲得之。」此千古讀《詩》之法也。孔門師弟所互相發明，及諸所稱引者，皆不沾沾于字句緣起，漢儒韓嬰以他事近證作《外傳》，庶幾得孔孟讀《詩》之餘緒。竊意《小序》爲一詩之本題，間有《序》有其意，而詩無其詞，然詩不顯諸言中，而未嘗不藏之言外，合而淑求之，必有立言之源在無言之中，即如後世樂府諸題，有與本詩絕不相蒙者，亦能一一執其辭而證其題之謬乎？紫陽之學躋實，徵杜氏飾經從《傳》之譏，而一一以經證《序》，辯難攻擊，不遺餘力。凡《序》意不見詩文者，盡從刊落，以其意自成一家言，直欲上接刪詩之統，爲其學者可無他端之惑，可無糾纏之想，而象外之觀，欲如起予之下，知來之端本，恐亦不易能也。國朝學宮盡爲朱氏學，能學者以躋實之解，善用其意逆志之法，未嘗不可得之離合間耳。吾友鍾伯敬以《詩》起家，在長安邸中示余以所評本，領會要歸，表章性情，摘發字句，標示指月，爲言雖無多，而說《詩》諸法，種種具備，余讀而快心。余不敏，祖父家世學《詩》，得窺一斑，亦曾註解一二，自享敝帚，不敢示人，今未免氣奪於大巫，覺我形穢。伯敬發紫陽所未備，即不斤斤墨守，而亦無憂曼輪攻之意，讀者知伯敬善言《詩》，正其善忠紫陽可也。

吳興後學凌濛初撰

凌杜若識語

仲父初成，自燕中歸，示余以鍾伯敬先生所評點《詩經》本，受而卒業，玩其微言精義，皆于文字外別闡玄機，足爲詞壇標示法門，非僅僅有裨經生家已也。因壽諸梨棗，以公之知《詩》者。

吳興凌杜若識

詩經大序

詩者志之所之也。在心爲志，發言爲詩。情動於中，而形於言。言之不足，故嗟嘆之；嗟嘆之不足，故永歌之；永歌之不足，不知手之舞之，足之蹈之也。情發於聲，聲成文謂之音。治世之音安以樂，其政和；亂世之音怨以怒，其政乖；亡國之音哀以思，其民困。故正得失，動天地，感鬼神，莫近於詩。先王以是經夫婦，成孝敬，厚人倫，美教化，移風俗。故詩有六義焉：一曰風，二曰賦，三曰比，四曰興，五曰雅，六曰頌。上以風化下，下以風刺上，主文而譎諫，言之者無罪，聞之者足以戒，故曰風。至于王道衰，禮義廢，政教失，國異政，家殊俗，而變風、變雅作矣。國史明乎得失之迹，傷人倫之廢，哀刑政之苛，吟詠情性，以風其上，達於事變而懷其舊俗者也。故變風發乎情，止乎禮義。發乎情，民之性也；止乎禮義，先王之澤也。是以一國之事，繫一人之本，謂之風。言天下之事，形四方之風，謂之雅。雅者正也，言王政之所由廢興也。政有小大，故有小雅焉，有大雅焉。頌者美盛德之形容，以其成功告於神明者也。是謂四始，詩之至也。

第五冊目錄

詩經

選詩

陶靖節集

唐詩廣選

目錄

鍾伯敬批點詩經序

(一)

凌杜若識語

(二)

詩經大序

(三)

國風

周南

關雎

(一)

葛覃

(二)

卷耳

(二)

樛木

(三)

蠡斯

(三)

桃夭

(三)

兔置

(四)

芣苢

(四)

召南

鵲巢

(六)

采芣

(六)

草蟲

(七)

采蘋

(七)

甘棠

(七)

行露

(七)

羔羊

(八)

殷其雷

(八)

標有梅

(八)

小星

(八)

漢廣

(四)

汝墳

(五)

麟之趾

(五)

江有汜 (九)

野有死麕 (九)

何彼禮矣 (九)

騶虞 (一〇)

邶

栢舟 (一〇)

綠衣 (一一)

燕燕 (一一)

日月 (一二)

終風 (一二)

擊鼓 (一三)

凱風 (一三)

雄雉 (一四)

匏有苦葉 (一四)

谷風 (一五)

式微 (一六)

旄丘 (一六)

簡兮 (一六)

泉水 (一七)

北門 (一七)

北風 (一八)

靜女 (一八)

新臺 (一八)

二子乘舟 (一九)

鄘

栢舟 (一九)

墻有茨 (二〇)

君子偕老 (二〇)

桑中 (二〇)

鶉之奔奔 (二〇)

定之方中 (二一)

蝮蝥 (二一)

相鼠 (二一)

干旄 (二二)

載馳 (二二)

衛

淇奥 (二二三)

考槃 (二二三)

碩人 (二二三)

氓 (二二四)

竹竿 (二二五)

芄蘭 (二二五)

河廣 (二二五)

伯兮 (二二六)

有狐 (二二六)

木瓜 (二二七)

王

黍離 (二二七)

君子于役 (二二八)

君子陽陽 (二二八)

揚之水 (二二八)

中谷有蓷 (二二九)

兔爰 (二二九)

葛藟 (二二九)

采芣 (二三〇)

大車 (二三〇)

丘中有麻 (二三〇)

鄭

緇衣 (三三一)

將仲子 (三三一)

叔于田 (三三一)

大叔于田 (三三一)

清人 (三三一)

羔裘 (三三二)

遵大路 (三三二)

女曰鷄鳴 (三三三)

有女同車 (三三四)

山有扶蘇 (三三四)

摯兮 (三三四)

狡童 (三三四)

褰裳 (三三四)

丰 (三五)

東門之墀 (三五)

風雨 (三六)

子衿 (三六)

揚之水 (三六)

出其東門 (三六)

野有蔓草 (三七)

溱洧 (三七)

齊

鷄鳴 (三八)

還 (三八)

著 (三八)

東方之日 (三九)

東方未明 (三九)

南山 (三九)

甫田 (四〇)

盧令 (四〇)

敝笱 (四〇)

載驅 (四一)

猗嗟 (四一)

魏

葛屨 (四二)

汾沮洳 (四二)

園有桃 (四二)

陟岵 (四三)

十畝之間 (四三)

伐檀 (四四)

碩鼠 (四四)

唐

蟋蟀 (四四)

山有樞 (四五)

揚之水 (四五)

椒聊 (四六)

綢繆 (四六)

杕杜 (四六)

羔裘 (四六)

秦

鴝羽 (四七)

無衣 (四七)

有杕之杕 (四七)

葛生 (四八)

采芩 (四八)

車鄰 (四八)

駟驥 (四九)

小戎 (四九)

蒹葭 (五〇)

終南 (五〇)

黃鳥 (五一)

晨風 (五一)

無衣 (五一)

渭陽 (五一)

權輿 (五二)

陳

宛丘 (五二)

東門之枌 (五二)

衡門 (五三)

東門之池 (五三)

東門之楊 (五三)

墓門 (五四)

防有鵲巢 (五四)

月出 (五四)

株林 (五四)

澤陂 (五五)

檜

羔裘 (五五)

素冠 (五五)

隰有萋楚 (五五)

匪風 (五六)

曹

蜉蝣 (五六)

候人 (五七)

鳴鳩 (五八)

幽

下泉 (五八)

七月 (五九)

鴟鴞 (五九)

東山 (六〇)

破斧 (六一)

伐柯 (六一)

九罭 (六一)

狼跋 (六一)

小雅

鹿鳴

鹿鳴 (六三)

四牡 (六三)

皇皇者華 (六四)

常棣 (六四)

伐木 (六五)

天保 (六五)

采薇 (六六)

出車 (六六)

杕杜 (六七)

南陔 (六七)

白華

白華 (六七)

華黍 (六七)

魚麗 (六八)

南有嘉魚 (六八)

南山有臺 (六八)

由儀 (六九)

蓼蕭 (六九)

淇露 (六九)

彤弓

彤弓 (七〇)

菁菁者莪 (七〇)

六月 (七〇)

采芑 (七一)

車攻 (七二)

吉日 (七二)

鴻雁 (七二)

庭燎 (七三)

沔水 (七三)

鶴鳴 (七三)

祈父

祈父 (七四)

白駒 (七四)

黃鳥 (七五)

我行其野 (七五)

斯干 (七六)

無羊 (七六)

節南山 (七七)

正月 (七八)

十月之交 (七九)

雨無正 (八〇)

小旻

小旻 (八一)

小宛 (八一)

小弁 (八二)

巧言 (八三)

何人 (八四)

巷伯 (八五)

谷風 (八五)

蓼莪 (八六)

大東 (八六)

北山

北山 (八七)

四月 (八七)

無將大車 (八八)

小明 (八八)

鼓鐘 (八九)

楚茨 (九〇)

甫田 (九二)

大田 (九二)

瞻彼洛矣 (九二)

裳裳者華 (九二)

桑扈

桑扈 (九二)

鴛鴦 (九三)

頰弁 (九三)

車鞳 (九三)

青蠅 (九四)

賓之初筵 (九四)

魚藻 (九五)

采芣 (九五)

角弓 (九六)

菀柳 (九六)

都人士

都人士 (九七)

采芣 (九七)

黍苗 (九八)

隰桑 (九八)

白華 (九九)

綿蠻 (九九)

瓠葉 (一〇〇)

漸漸之石 (一〇〇)

苕之華 (一〇〇)

何草不黃 (一〇〇)

大雅

文王

文王 (一〇一)

大明 (一〇二)

綿 (一〇三)

棫樸 (一〇三)

旱麓 (一〇四)

思齊 (一〇四)

皇矣 (一〇六)

靈臺	……	(一〇六)
下武	……	(一〇六)
文王有聲	……	(一〇七)
生民	……	(一〇八)
行葦	……	(一〇八)
既醉	……	(一〇九)
鳧鷖	……	(一〇九)
假樂	……	(一一〇)
公劉	……	(一一一)
洞酌	……	(一一一)
卷阿	……	(一一二)
民勞	……	(一一三)
板	……	(一一四)
蕩	……	(一一四)
抑	……	(一一六)
桑柔	……	(一一七)

頌

周頌清廟	……	(一一四)
清廟	……	(一一四)
維天	……	(一一四)
維清	……	(一一四)
烈文	……	(一一四)
天作	……	(一一五)
昊天有成命	……	(一一五)
我將	……	(一二五)
雲漢	……	(二一八)
崧高	……	(二一九)
烝民	……	(二二〇)
韓奕	……	(二二〇)
江漢	……	(二二一)
常武	……	(二二二)
瞻卬	……	(二二二)
召旻	……	(二二三)